

農協だより

2022. 7月
No.613

たいき



第74回JA大樹町
通常総会
2ページ

青年部
食育事業
4ページ



女性部エルダーミセス
定例交流会
6ページ

271名(委任・書面含む)出席し全8議案可決承認！ 第74回通常総会開催



あいさつする
JA大樹町坂井組合長

5月27日、JA大会議室において、第74回通常総会が開催された。

正組合員285名の内、本人出席25名、書面議決を合わせて271名が出席のもと、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、来賓者の出席依頼を控えた開催となった。

総会に先立ち行われる農業功労者の授賞式は、新型コロナウイルスの影響を鑑み、常勤が巡回し、感謝状と記念品を贈呈した。

本総会にあたり、坂井組合長は「組合員の皆さまは春作業が順調に進んでいる事とは

思います。強風、干ばつ等の影響が心配される中、本日の総会にご出席頂き厚く御礼申し上げます。また、大樹町長酒森様には、大変お忙しいなかご臨席賜り、ここに第74回通常総会を開催できますことを心から御礼申し上げます。

本来であれば、関係者の方々のご臨席を賜り開催したいところではありますが、新型コロナウイルス感染症が依然終息されない状況でございます。十分に感染対策を実施した上で開催させて頂きますが、本来の総会が開催できないことを深くお詫び申し上げます。

総会に先立ちまして、大樹町の農業を築いて頂いた農業功労者の方々に一昨日私どもが一戸一戸直接訪問し、感謝の意を述べさせてもらいました。さて、昨年の農業を振り返ってみますと、雪解けが早く春作業が順調なスタートとなり

酪農、畜産、畑作と概ね良好な年となりました。酪農においては、良質粗飼料の収穫、生乳生産量は前年対比3・6%を上回る120、969tの実績となり第9次地域農業振興計画の目標でありました12万tの達成となりました。また、個体販売においても夏場以降値下がり傾向となりましたが、肉用牛相場では一定の需要回復がみられ、安定した個体価格で推移しました。畑作におきまして、小麦は開花時期の天候に恵まれ、製品11・4俵と過去最高の収量を記録したほか、総じて他の作物も平年作を確保した一年となりました。令和3年度の当組合事業において、金融部では経営のサポートとして、プロジェクトチームによる協議を実施し、経営の支援強化を図り、共済部門では、9年連続の目標達成となり、人・家・車の総合保障の強化に努めました。後継者対策においては農業経営塾を開講し、経営者として必要な知識習得を目的とした講義を定期開催い



議長の渡部亨規さん、金曾浩文さん

たしました。事業部では、各種営農資材の安定供給を行な

ったほか、消火器をはじめとした取りまとめ購買推進を図り、農機車両では、車検台数の確保に努めたほか、整備施設の改修や設備の導入を実施いたしました。総合管理部門では、人づくりビジョン、不

祥事の未然防止に継続して取り組みただほか、第10次地域農業振興計画の策定を実施いたしました。このような中、本年の取扱販売高は過去最高となる156億308万円となりました。これもひとえに組合員皆さまの日々のご努力と、関係機関のご指導の賜と感謝

する次第であります。本来であれば年に1回の総会ですので皆さま方からご意見をいただき全議案可決決定して頂きたいところではありますが、このような状況でございますので極力時間を短縮し、取り進めて参ります。本日は宜しくお願いします。」と開会挨拶。議長に金曾浩文さん(開進農事組合)、渡部亨規さん(萌和農事組合)を選出し議事に入った。

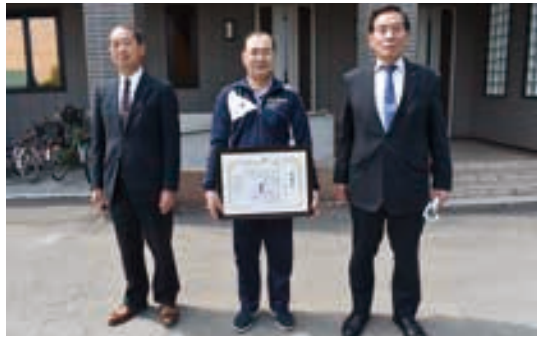
議案では、事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、事業計画など8議案が審議され、全て原案どおり可決された。



総会のようなす



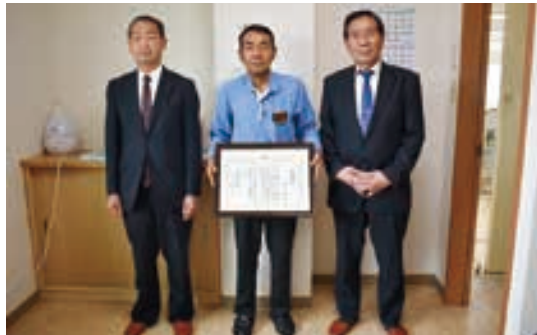
日方 岩岡 健二さん



日方 鈴木 千秋さん



芽武 水野 政一さん



日方 鈴木 英博さん

農業功労賞受賞者

各種共励会受賞者

酪農経営改善共励会

◆個人の部

最優秀賞 萌和 戸田 繁樹
優秀賞 開進 (株)北守牧場
振別 (株)エンブレムーK
" 下大樹 三木 隆志

◆奨励賞の部

特別改善奨励賞

尾田 金丸 祥吾
無脂固形量奨励賞
中島 (農)マジカナファーム

乳牛生産能力改良共励会

◆個人の部

最優秀賞 開進 (株)北守牧場
優秀賞 振別 (株)エンブレムーK
" 石坂 (有)水トファーム
" 中島 小林 孝行
" 下大樹 三木 隆志

乳質改善共励会

◆個人の部

最優秀賞 上大樹 (有)太田牧場
優秀賞 日方 西川 重穂
" 石坂 (株)JーP r o
" 三木 隆志

" 尾田 姉崎 澄男
" 尾田 天野 孝治
" 開進 (有)藤原牧場

◆団体の部

最優秀賞 萌和 萌和酪農部会

和牛経営改善共励会

◆繁殖素牛部門

最優秀賞 拓北 柚原 基晴

◆肥育販売部門

最優秀賞 拓進 岡本 透

畑作物多収穫共励会

◆てん菜

最優秀賞 拓進 高松 佑樹
【移植部門】

【直播部門】

最優秀賞 拓進 鈴木 和昭

◆秋播小麦

最優秀賞 拓進 高松 佑樹

◆馬鈴しょ

【生食の部・加工の部・

澱原の部】

該当者なし

◆豆類

(1)大豆 奨励賞 拓進 岡本 透

(2)小豆 奨励賞 萌和 白石 和彦

(3)大豆 奨励賞 拓進 岡本 透
該当者なし

◆園芸作物

【だいこんの部】

該当者なし

青年部

4作物を作付

—12年目となる食育事業が始動—

5月11日、JA大樹町青年部（半田佑介部長）では、小学校3年生の児童を対象に小学校食育事業を行なった。

この事業は今年で12年目を迎え、種まきから成長過程の観察、収穫体験を通して「食」と「農」の大切さや農業の魅力を理解し、農業に興味を持ってもらうため、年3回ほど行なっている。

天候にも恵まれ、昨年度同様に部員の指導のもと、児童たちは、キャベツ、ポッコイン用とうもろこし（まるホ



半田部長による説明

ップ・イエローホップ）、じやがいも（男爵・トヨシロ・ピルカ・シャドークイーン）、大豆（黒大豆・茶豆・白毛）を播種し、水撒きを行なった。

半田部長は播種する際の注意点や品種の違いを説明し、児童たちは色の違うじやがいもや普段目にするこのないキャベツの種の小ささに驚きながらも和気あいあいと播種作業に取り組んでいた。

今後は成長具合を見ながらの栽培管理や収穫、試食を行っていく予定。



部員によるマルチ張り



楽しそうに種まきをしていました！

広尾警察署からのお知らせ

水難の防止 「夏の海 少しの油断が 事故のもと」

- ◆ 指定された遊泳区域内で、泳ぎましょう。
遊泳禁止区域では、急な深みなどがあり多くの危険が潜んでいます。
潮が沖に流れていく離岸流もあるので注意しましょう。
- ◆ 子供から目を離さないようにしましょう。
波の力で倒れたり、沖に流される危険があります。
保護者の方は、水辺で遊ぶ子供から目を離さず、近くにいるようにしましょう。
- ◆ 体調不良時や飲酒後は泳がないようにしましょう。
体調不良時やお酒を飲んだ後は、呼吸が乱れやすく溺れる危険があるので泳がないようにしましょう。
- ◆ 釣りをする時は、必ず救命胴衣を着用しましょう。
高波時の防波堤や滑りやすい岩場、流れが速い岸辺などには近づかず、安全な場所で行いましょう。
- ◆ 水上オートバイは遊泳区域に入らないようにしましょう。
危険な運転はせず、必ず救命胴衣を装着して安全航行に努めましょう。



【広尾警察署 2-0110】



講座の様子



講師の近藤量政氏

女性部

環境美化運動 — プラごみ分別講座 —

J A 女性部（姉崎美紀部長）は、5月24日、環境美化運動を農協2階会議室で開催し20名が参加した。

エルダー・ミドルの事業だが、全世代で取り組む問題のため、ずずらん会の部員へも参加を呼びかけ全部員参加型へ変更した。

SDGs（⑭海の豊かさを守ろう⑮森の豊かさを守ろう）を達成させる目的で大樹町役場住民活動係 近藤量政氏を講師に招き午前の部・午後の部に分け「プラごみ分別講座」を行なった。事前の申込時にゴミ分別で困っていることや知りたいことを聞き取り講座で回答。

質疑応答では、「町のゴミ袋が値上げ後も現行使用できるか」など多くの質問があり有意義な講座となった。資源ゴミが有料のゴミ袋で捨てられている現状を確認した参加者は、ゴミ分別の大切さ、環

境にもお財布にも優しくと意識が変わった。

また、参加者にはエコ容器で野菜を育てる栽培キットを選んでもらい、キッチンで育

つ喜びや癒しになればと手渡した。

資料請求を希望した部員には資料と花の種（コスモス）を郵送した。



【資源ごみ分別ルール】

- ① 必ず洗う
- ② 乾かす

大樹町ホームページに詳しく載っていますので是非ご覧ください

女性部

エルダ―定例交流会

― 3年ぶりに町外へ ―



会話を楽しむ参加者

の交流会は気分も開放的となりマスク越しではあったが、笑顔と会話がはずんでいた。昼食は場所を移し豊似にある「夢乃館」で距離を取りながら楽しくお弁当を食べた。各自、感染対策を取りながらの交流会だったが、新緑の中での深呼吸や色とりどりの花を鑑賞し充実した1日となった。

エルダ―ミセスでは、5月17日、定例交流会を開催した。

部員13名が参加し、広尾サンタランド大丸山森林公園へ行きエゾヤマツツジを鑑賞した。

約1万2千本のツツジは朱色の花がほぼ満開に咲いていた。晴天にも恵まれ青空とのコントラストが綺麗だった。

3年ぶりの町外で



ツツジの前で記念撮影

女性部

すずらん会

顔合わせ会



盛り上がったじゃんけん大会

〇すずらん会に参加しませんか？

酪畜・畑作農家さんのお嫁さんとして大樹町に嫁がれたかた。家業を継ぎに戻ってこられた娘さん。同世代で交流をしませんか？気軽にご参加ください。お問い合わせは管理部企画管理課女性部事務局まで。(☎6-3131)

最後にじゃんけん大会を行ない勝者には自動デイスペンサー付泡ハンドソープを会長から贈呈。参加者も記念品のハンドソープを持ち帰った。

新役員の挨拶で始まり、年間活動内容の確認、視察研修旅行の内容やミニバレー大会の日程などを決めた。感染対策として弁当を持ち帰るなど会食は控えた。

J A 女性部すずらん会（山下陽子会長）は、5月12日、J A 会議室において親睦と交流を目的に「顔合わせ会」を開催し、9名の部員が参加した。

担い手センター

全体会議



会議のようす

大樹町農業担い手センター（坂井正喜理事長）では、5月11日にJ A 大樹町大会議室にて第1回全体会議を行なった。事務局含む17名が参加のもと、坂井理事長のあいさつから始まり、令和3年度の事業報告、収支決算書の内容説明、令和4年度の事業計画（案）、収支予算（案）を守澤センター長が報告した。最後に穀内和夫副理事長が「この2年間はオンラインで思うような活動は出来なかったわけですが、今年につきましては以前のような活動を考えていますので、皆さんも後継者に対して担い手の後押しをして頂けたらと思います。」と閉会のあいさつで締めくくった。

和牛生産改良組合

定期総会（書面議決）

和牛生産改良組合（岡本透組合長）では、4月27日、第44回定期総会を昨年同様、新型コロナウイルスの影響により書面議決にて開催した。

組合員34戸中33戸より書面議決書が提出され、議案第1号令和3年度事業報告並びに収支決算・監査報告について賛成33戸、反対0戸、議案第2号令和4年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について賛成33戸、反対0戸、議案第3号令和4年度組合費の徴収について賛成33戸、反対0戸と3議案全てが原案どおり可決承認された。



熱中症警戒アラート 全国運用中!

熱中症警戒アラートは、**熱中症の危険性が極めて高い**暑熱環境になると予想される日の
前日夕方または当日早朝に都道府県ごとに発表されます。
発表された情報はテレビ、防災無線、SNSを通じて発信されます。

報道機関
(テレビ・ラジオ)



〇〇県で熱中症警戒アラートが
発表されました。
明日は熱中症予防行動を
徹底しましょう。



防災
無線

SNS



熱中症とは

暑い環境で体温の調整ができなくなった状態で、めまいや吐き気、頭痛、失神等様々な症状をきたし、
最悪の場合は死に至る疾患ですが、下記のような**予防行動**を行えば防ぐことができます。

熱中症警戒アラート発表時は**徹底した予防行動**を!



エアコンを適切に 使用しましょう

- 昼夜問わずエアコン等を
使用して温度調節をしましょう。



外出はできるだけ控え、 暑さを避けましょう

- 熱中症を予防するためには暑さを
避けることが最も重要です。
- 不要不急の外出はできるだけ
避けましょう。



熱中症のリスクが高い方に 声かけをしましょう

- 高齢者、子ども、持病のある方、肥満の方、
障害者等は熱中症になりやすい方々です。
これらの熱中症のリスクが高い方には、
身近な方から、夜間を含むエアコンの使用や
こまめな水分補給等を行うよう、声をかけましょう。



外での運動は、原則、 中止／延期をしましょう

- 身の回りの暑さ指数 (WBGT) に応じて
屋外やエアコン等が設置されていない屋内
での運動は、原則、中止や延期をしましょう。



普段以上に「熱中症予防行動」 を実践しましょう

- のどが渇く前にこまめに水分補給しましょう。
(1日あたり1.2Lが目安)
- 屋外で人と十分な距離 (2メートル以上) を確保
できる場合は適宜マスクをはずしましょう。
- 涼しい服装にしましょう。



暑さ指数 (WBGT) を 確認しましょう

- 熱中症を予防するためには暑さを
避けることが最も重要です。
- 不要不急の外出はできるだけ避けましょう。



※環境省熱中症予防情報サイト: <https://www.wbgt.env.go.jp/>

学校やイベントの管理者等においては現場に応じた対応策をあらかじめ定め、
熱中症警戒アラート発表時には速やかに実行してください。

十勝農業改良普及センター 十勝南部支所 通信

自給飼料のあり方を再考する
～繊維の消化性について考える～

1 繊維の消化性評価

乳牛の餌のおよそ7割は炭水化物(糖・デンプン・繊維など)であり、乳牛(およびルーメン内微生物)にとってのエネルギー源になります。炭水化物のおよそ半分は繊維であり、繊維の質(消化のしやすさ・しにくさ)と量を把握し、栄養管理に活かすことは、乳牛の健康増進と生産性に大きく貢献します。粗飼料分析結果に、消化できる繊維を評価する項目が加わり、自給飼料の繊維の消化速度をより正確に飼料設計に組み入れることが可能となりました。

新たな繊維の評価項目(図1)は、NDF消化率(NDFD)で、これは試験管内でルーメン内微生物による繊維の消化率を調べたものです。培養時間が240時間を経過しても消化できない部分が「不消化NDF」(図では13.2%)で、食べても乳にならないのはこの不消化NDFが多いことが一つの原因となります。

2 生産現場の事例

繊維の消化速度と乳生産の関係を生産現場の事例から検討しました。事例農場ではTMRを給与していま

す。乳量と乾物摂取量をモニターし、乳量の低下がみられる場合は、グラスサイレージを減らし、ビートパルプを増やしていました。ところが、乾物摂取量は増加するものの、乳量は思うように向上しませんでした。むしろ軟便を呈する牛が増えていました。同農場におけるTMR全体の繊維の消化速度と乳量の関係を図2に示しました。消化速度が5%を超えると乳量が減少していることが分かります。このことから、乾物摂取量は向上したもののルーメン内での滞留時間が短く、微生物への栄養供給が制限されたことが、乳量低下の原因であると考えられました。現在は、自給飼料の割合を増加させることで、乳量を安定的に確保しています。

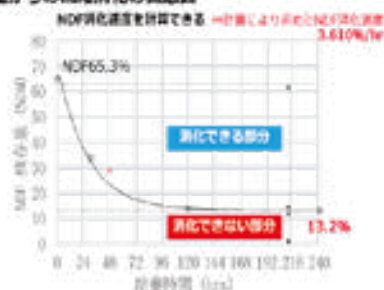
繊維の消化性と乳生産の関係については、飼養管理方法も含めて、まだまだ議論の余地があることが、本事例から伺えます。

(NDF消化率が示す意味)

少しむずかしい話ですが、繊維の消化率が高いほど、乾物摂取量が増え、さらに自給飼料からのエネルギー供給量が増加することを意味します。すなわち濃厚飼料の給与量を減らしても乳生産の向上が期待できるということです。このことから、粗

飼料分析を定期的に実施し、消化しない繊維が多い場合は、収穫時期または草地の植生を見直す必要があります。ラップサイレージなど細かい長い繊維を給与している農場ではとくに重要です。

分析値からの繊維消化の概念図



※NDF: (セルロース+ヘミセルロース) 繊維。消化できない繊維も含まれる

NDF65.3%のグラスサイレージ

繊維の評価値	原単位	乾物中	乾物中	乾物中
OCG (細胞内成分)	%	27.7	65.3	67.8
OCW	%	27.9	65.8	69.6
Da (炭水化物繊維)	%	2.7	6.3	6.0
Db (植物性繊維)	%	25.2	59.5	63.6
NDF D ₂₄₀ (240時間NDF消化率)	NDF (%)		48.2	42.0
NDF D ₄₈₀ (480時間NDF消化率)	NDF (%)		63.7	59.2
NDF D ₇₂₀ (720時間NDF消化率)	NDF (%)		78.8	70.8
NDF D ₉₆₀ (960時間NDF消化率)	NDF (%)		79.8	71.7
繊維的有効NDF割合 (%)	%		88.7	

※オアシス分析装置

グラフで表すと・・・ ⇒

図1 繊維の評価項目(粗飼料分析結果報告書(十勝農協連農産化学研究所)より抜粋(作図))

配合飼料などの生産資材価格が、これまでにない水準で高騰が続いています。このようなときだからこそ、自給飼料のチカラをしっかりと評価し、そのあり方を再考してみたいかがでしょう。

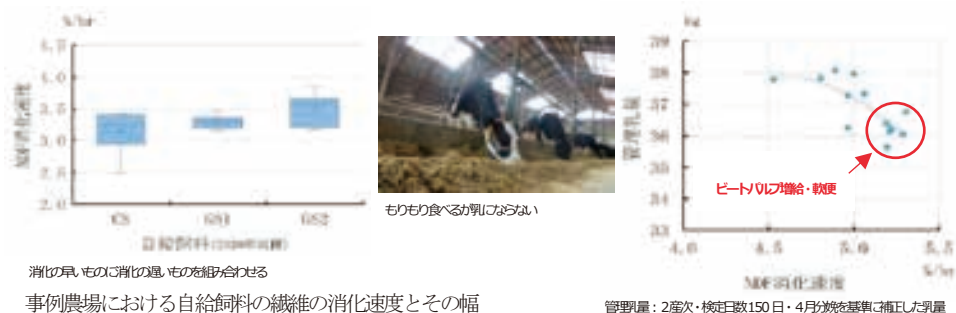


図2 生産現場での事例(ケーススタディ)



牛乳をもっと食卓に

おいしい ミルクレシピ

夏のスタミナ補給に

夏野菜と鶏肉のシチュー

材料(2人分)

鶏手羽元	250g
タマネギ	1/2個
ニンジン	1/2本
インゲン	5本
トマト	小2個
ズッキーニ	1/2本
ブロッコリー	1/2個
ローリエ	1枚
酒	50ml
水	800ml
塩	小さじ1弱
オリーブ油	小さじ1/2
すりごま(白)	大さじ3
プレーンヨーグルト	150ml
黒こしょう	適宜

作り方

- 1 野菜は食べやすい大きさに切っておく。
- 2 鍋にオリーブ油を熱し、鶏肉、タマネギ、ニンジン、ズッキーニの順に油が全体に回るまで炒める。
- 3 酒、水、ローリエを加え、中弱火で約10分間煮る。インゲン、ブロッコリー、トマト、塩を加え、さらに15分間煮る。
- 4 火が通ったら、すりごま、ヨーグルトを加え、一煮立ちさせる。好みて黒こしょうを振る。

レシピ提供 ● 一般社団法人「ミルク」[ミルクレシピ]

理事会の動き

第4回 5/27

★報告事項

- 1 令和3年度中小酪農経営等生産基盤維持・強化対策事業の実施結果について
- 2 令和3年度環境負荷軽減型酪農経営支援事業の実施結果について
- 3 十勝酪農畜産対策協議会第1回全体委員会の報告について
- 4 農作物生育状況定期調査結果について
- 5 令和4年度クラスター事業(機械導入事業)の申請について
- 6 内部監査の結果について
- 7 職員の特別休暇について
- 8 職員の復職について
- 9 職員の採用について
- 10 令和4年度大樹町家畜品評会乳牛の部の実施内容について

★付議事項

- 第1号 令和4年度理事の報酬について
協議・承認
- 第2号 令和3年度業務報告書の行政庁提出について
協議・承認
- 第3号 固定資産の取得について
協議・承認

★協議事項

- 第1 農協懇談会の意見集約について
協議

新入職員紹介

きたわき
北脇 貴史

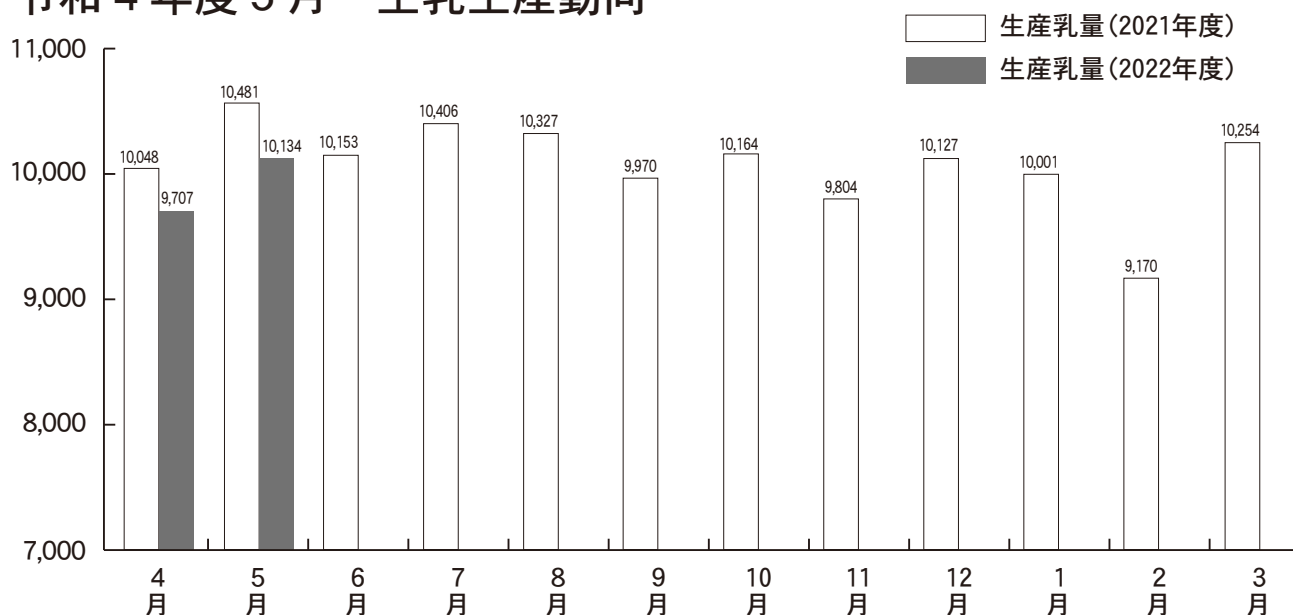


所属 営農部 生産改良課
生年月日 昭和63年4月9日
出身地 旭川市
最終学歴 旭川農業高校
趣味 映画鑑賞
抱負 大樹町の牛を1頭でも多く人工授精でとめ、組合員皆さまの力になれるように頑張ります！よろしくお願います。

辞令交付

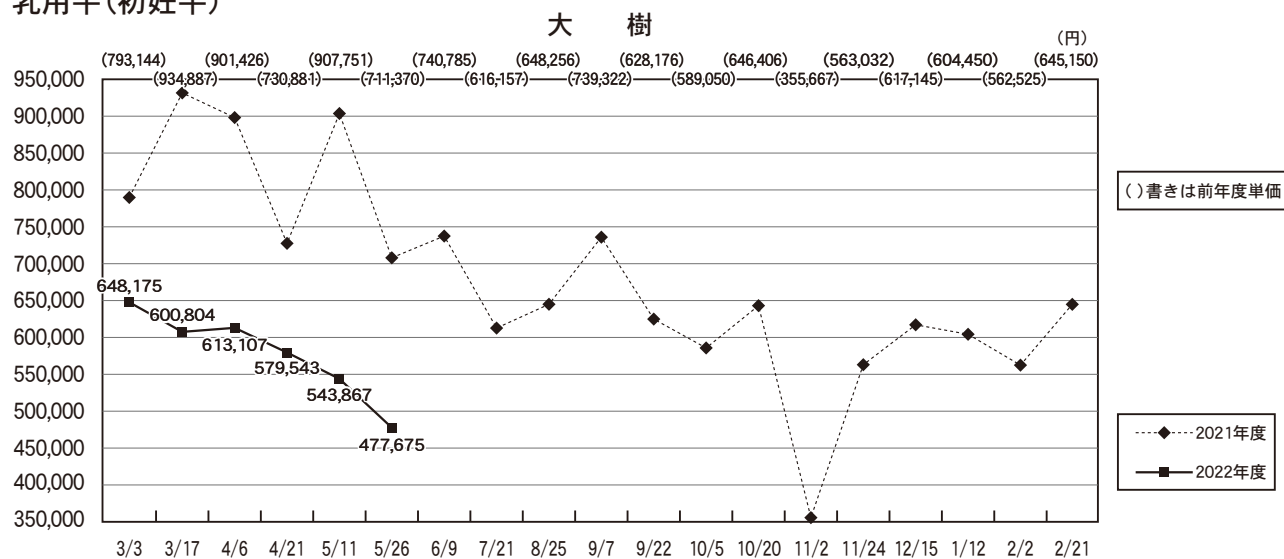
赤川里実
事業部 生産資材課
北脇貴史
営農部 生産改良課

令和4年度5月 生乳生産動向

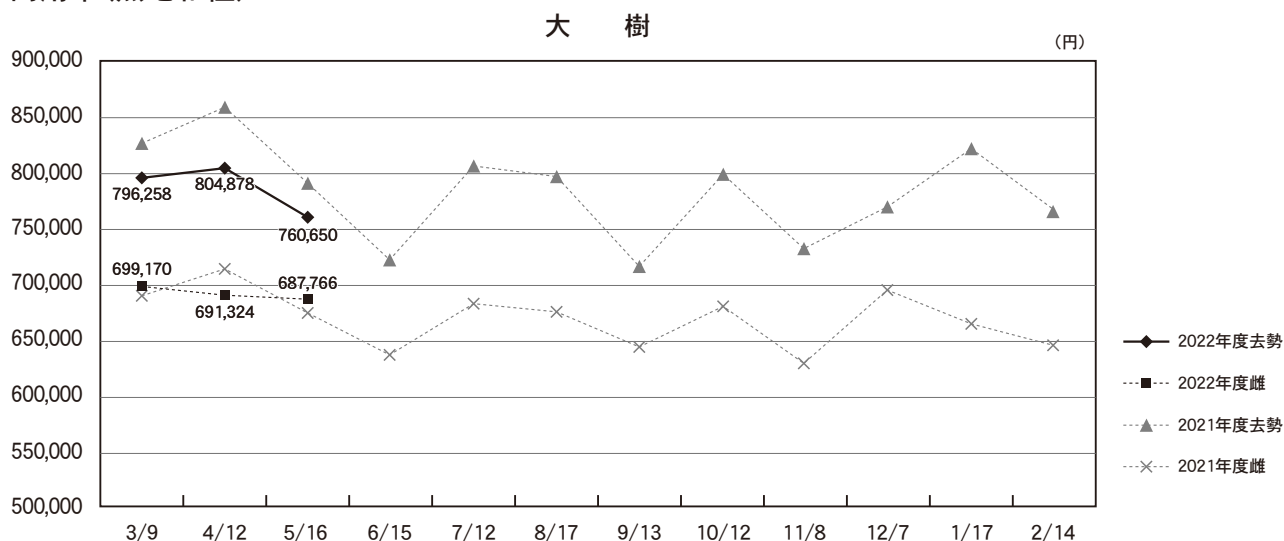


家畜市場の成績

乳用牛(初妊牛)



肉用牛(黒毛和種)



正解者10名に大樹TMOカードが当たる

頭の体操

クロスワードパズル

クロスワードパズル

タテのカギ

① 前の反対側

③ 梅雨が明ければ夏本番。——が増します

⑥ 神社で神事に奉仕する女性

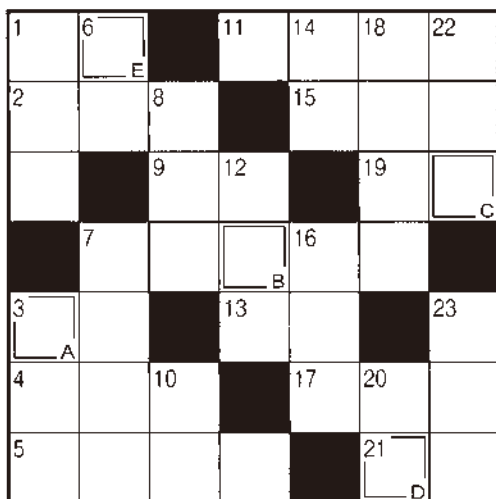
⑦ 土用干しをする漬物

⑧ 窒素(78%)、酸素(21%)などが含まれます

⑩ 音を聞き取る器官

⑫ 波——を上げて船が進む

⑭ 七夕飾りや短冊をつるします



⑬ カブトムシが集まる木の一つ

⑮ 歌謡曲などの前奏のこと

⑯ 唱歌「夏の思い出」の歌詞に出てくる地名

⑰ 継続は——なり

⑲ 列車を走らせるために敷きます

ヨコのカギ

① 7月の第3月曜日は——の日。国民の祝日です

② お遍路さんが巡ります

③ ムチとの使い分けが大切

④ 開くと花が咲きます

⑤ そうめんをゆでている途中に入れる人もいます

⑦ 泳げない人の強い味方

⑨ 夏の土用の——の日にはウナギを食べると良いといわれます

⑪ 輪島や呼子のものが有名

⑬ 蚕の繭から作る繊維

⑮ 鉄がさびるのはこの化学変化によるものです

⑰ 京都の夏を彩る——祭

⑲ 酔うとこの猛獣になる人も

⑳ 1-1-1

6月号の答え

A B C D E
ラ ベ ン ダ ー
でした。



当選おめでとうございます

当 選 者

(上樹) 高橋 真衣さん	(鏡町) 今村 佳子さん	(東和) 森田 光則さん	(東和) 高場 得光さん	(振別) 瀬川 勝子さん	(日方) 西川 鳳矢さん	(中島) 半谷 優花さん	(拓北) いずみ あんりさん	(美成) 小島 唯さん	(豊里) 牧田 陽子さん
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	----------------	-------------	--------------

■ 解き方 II 普通のクロスワードの要領で全部を解いて下さい。

次にA→Eの二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。

■ 締切り II 7月10日(当日消印まで有効)

■ 届出 II 本所企画管理課、生産資材課の専用投書箱へ。

■ とじ込みハガキをお使い下さい。郵送する場合は63円切手をはって下さい。

■ 賞品 II 大樹TMOカード(正解者多数のときは、抽選で10名の方に)

■ 職員とその家族の方はご遠慮下さい。

■ 6月号の応募者は19名で、18名が正解されました。抽選の結果、次の方々が当選しました。当選した方には大樹TMOカードをお届けいたします。

知りタイガーのJA虎の巻

第29回
JA全国大会決議
JAグループの実践

【今回のテーマ】

組合員の農業所得増大や次世代の担い手の確保・育成に向けて、JAはどんなことに取り組んでいるの？

営農指導員のキャリア育成のモデルケース（イメージ）



組合員の所得増大や次世代の担い手の確保・育成をすすめるには、担い手のそばで経営を支援するJAの営農指導員の育成が重要です。

JAは、担い手の高度なニーズに対応できる営農指導員の育成に向け、人材育成計画を策定し、着実な実践をすすめます。

全国・県域は、人材育成計画の実効性を高めるため、営農指導員のキャリアアップにつながる資格認証制度の整備や、管理職層のマネジメント研修の開発等に取り組めます。

JA、県域、全国が一体となって、担い手の支援に全力を尽くします！



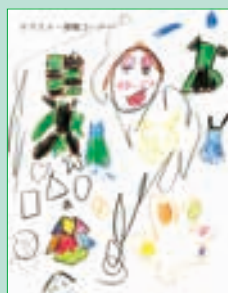
耕そう、大地と地域の未来。

イラスト・情報コーナー

イラストは濃くていねいに書いて下さい。
（あまり薄いと掲載出来ないことがあります。）



日向花さん (6歳)



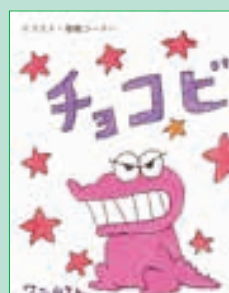
中島 半谷 優花さん (6歳)



下大樹 いしぼし ゆあさん (7歳)



拓北 いずみ あんりーさん (7歳と5歳)



鏡町 ココさん。さん (6歳)